

山内マリコ最新作『陽子さんはお元気ですか？』6/26発売

「わたし、どうして、こんなにせつせと働いているのかしら？」——陽子さん58歳、目覚める。



株式会社オレンジページ(東京都港区)は、現代女性のリアルな姿を描き続ける作家・山内マリコ氏による最新小説『陽子さんはお元気ですか？』を2026年6月26日(金)に刊行しました。本書は、生活情報誌『オレンジページ』での連載時から「これは私たちの物語だ」と読者の大きな反響を呼んだ注目作。30年間、家族のために“お利口な黒子”として完璧な家事をこなしてきた専業主婦・陽子さんを主人公に、当たり前のように家族を支えてきた日々の愛おしさと、その裏にある寂しさにそっと光を当てます。単行本化に際し、連載時の瑞々しさはそのままに、大幅な加筆を敢行。陽子さんの心の機微がより丁寧に掘り下げられ、女性たちの心にさらに寄り添う一冊へと磨き上げられました。

山内マリコ 『陽子さんはお元気ですか？』(帯あり)

家族のための「黒子」から、そっと一歩を踏み出す。

専業主婦の陽子さんが、新しい価値観に触れ、自分らしい笑顔と人生を取り戻すまで

主人公の陽子さんは、誰に見張られているわけでもないのに完璧な家事をこなす「自動操縦の毎日」を送っていました。不況の平成を専業主婦として貫き、家族の手足となって働いてきた自負はありつつも、どこか行き場のないエネルギーを抱えています。そんな平穏な日常を一変させたのは、息子の恋人で、環境や社会課題への意識が高い「みやちゃん」との交流でした。彼女のしなやかで自立した生き方は、陽子さんの狭い世界に新しい風を吹き込みます。さらには、かつてのママ友との対話を通じて見えてくる、世代を超えて女性たちが直面する「ジェンダーギャップ」や「生きづらさ」の構造。本作は、一人の主婦が日常の小さな違和感に向き合い、女性同士がお互いにそっと寄り添って精神的自立を果たしていく姿を描いた、大人世代に前を向く力をくれる作品です。

■あらすじ

郊外のニュータウンで、定年を迎えて囑託となった夫・和彦と二人で暮らす58歳の専業主婦・森田陽子。一人息子の洸太郎が、ある日「ヴィーガンの彼女を連れていく」と連絡してきたことから、彼女の日常に変化が訪れます。やってきた彼女・白井雅(みやちゃん)は、ハワイ留学を経て独立したロミロミのセラピスト。自分の軸をしっかりと持ち、陽子さんの手料理や手芸のセンスを全力で褒め称えるみやちゃんに、陽子さんは忘れていた「感謝や賛辞」への喜びを思い出し、深く魅了されていきます。しかしその後、息子とみやちゃんは破局。みやちゃんが語った別れの理由は、陽子さんを始終バカにしたり、あごで使ったりしている態度を見て、結婚できないと思った、という衝撃的なものでした……。

■主な登場人物

森田 陽子(もりた ようこ) (58歳)

本作の主人公、専業主婦。手先が器用でインテリアや料理に凝っているが、厳しい母に育てられた影響もあり、他人の顔をうかがい、衝突を避けて生きてきた。

森田 和彦(もりた かずひこ) (61歳)

陽子の夫。ラジオ局に勤め、現在は囑託身分。家事能力は皆無、妻に対して威圧的であり、常に優位に立とうとする。

森田 洸太郎(もりた こうたろう) (30代)

陽子の一人息子。電機メーカーに勤める会社員。仕事はできるが、家庭内では母親を軽んじ、「俺様」気質。

白井 雅(しらい みやび / みやちゃん) (30歳)

息子・洸太郎の彼女。ハワイ留学を経て、都心のマンションで女性限定のロミロミサロンを営む自立した女性。環境や動物福祉に配慮するヴィーガン。

たっくんママ

陽子の元ママ友。率直すぎて過去に陽子さんを傷つけたこともあるが、自身の乳がん闘病を機に、社会的なジェンダー格差や男性の薄情さに目覚め、陽子さんの良き理解者となる。

■著者プロフィール／山内マリコ(やまうち まりこ)

1980年富山県生まれ。小説家。2012年『ここは退屈迎えに来て』(幻冬舎)で地方都市に生きる若者のリアルを描いて鮮烈なデビューを飾り、注目を集める。著書に、映画化もされ大きな話題を呼んだ『アズミ・ハルコは行方不明』(幻冬舎)や『あのこは貴族』(集英社)のほか、近年のエッセイ集に『きもの、どう着てる？ 私の「スタイル」探訪記』(プレジデント社)などがある。



■書誌情報

書名:『陽子さんはお元気ですか?』

著者:山内マリコ

発売日:2026年6月26日(金)

定価:1,650円(税込)

判型:四六判・160ページ

書誌ページ: <https://www.orange-page.net/books/2065>

※初出『オレンジページ』2023年11月2日号から2026年1月17日号。単行本化にあたり、加筆修正をしました。

<このリリースに関するお問い合わせ先>

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル16F 株式会社オレンジページ

総務企画部・広報担当 鈴木 press@orange-page.co.jp

【2/2】